

あいかわ 議会だより

第 134 号

責任者 議会議長 鈴木一之
年 4 回発行・本号14ページ



半原小学校駅伝クラブ「レッドデビルズ」の朝練
撮影者：藤本弘さん（中津在住）

「練習は、始業前に校庭と周辺の道路で週に3回実施しています。練習指導は、半原小学校の先生方のほか、地域の指導者も参加しており、サポーターズクラブのメンバーが応援と練習の安全を確保しています。」

※町議会では議会だよりの表紙写真を募集しています。応募要領は13ページをご覧ください。

平成24年8月15日

<6月第2回定例会>

○発行/愛川町議会 編集/議会だより編集委員会 〒243-0392 神奈川県愛甲郡愛川町角田251-1 046-285-6927(直通) 046-285-2111(代表)

一般質問に13人が登壇 町政を問う

地域保健サービス
の拠点
〔仮称〕新保健センター
建設工事可決

町民との意見交換会を実施
開かれた議会へ

P7

P2
・
P6

P4

提出議案6件可決

平成24年第2回愛川町議会「6月定例会」が6月1日から会期15日間（本会議開催日4日間）にわたり開催されました。

この定例会では、条例の一部改正をはじめ、工事請負契約の締結・財産の取得など、6件の町長提出議案について審議し、全議案を可決しました。

本号では、これら「6月定例会」の内容を中心にお知らせいたします。



平成24年 第2回定例会日程

月	日	曜	会議名	主な内容
6	1	金	本 会 議	町長提出議案の説明、繰越明許費繰越計算書について（報告）、専決処分の報告
	4	月	本 会 議	一般質問（6人）
	5	火	本 会 議	一般質問（7人）
	7	木	総務建設常任委員会	所管事務調査
	8	金	教育民生常任委員会	付託案件の審査、所管事務調査
	14	木	本 会 議	提出議案の総括質疑・討論・採決、付託案件の審査報告・質疑・討論・採決

条例関係

◎愛川町印鑑条例等の一部改正

（賛成全員）

外国人の利便増進と行政の合理化を目的とした「住民基本台帳法の一部改正」及び「外国人登録法の廃止」に伴い、外国人住民についても住民基本台帳法の適用対象とされたことから、印鑑条例のほか、災害見舞金支給条例、重度障害者医療費支給条例について、所要の改正を行ったものです。施行期日は、平成24年7月9日

工事請負契約締結

◎平成24年度（仮称）新保健センター建設工事

（建築、電気、機械）

請負契約金額
（賛成全員）

建築Ⅱ3億6千351万円、電気Ⅱ8千662万5千円、機械Ⅱ6千457万5千円

工事場所

愛川町役場敷地内

請負契約の相手方

建築Ⅱ株式会社小島組、電気Ⅱ株式会社坂口電設、機械Ⅱ関東商事株式会社

工期は平成25年8月23日まで

◎平成23年度菅原小学校校舎・屋内運動場耐震補強工事（建築）

（賛成全員）

請負契約金額

6千247万5千円

工事場所

町立菅原小学校校地内

請負契約の相手方

木下建設株式会社

工期は平成24年9月28日まで

◎ハイブリッド塵芥収集車購入

（賛成全員）

取得価格
756万円（1台）

納入者

横浜日野自動車株式会社

納入期限

平成24年12月20日

専決処分の報告

◎専決処分の報告（施設管理の瑕疵に係る損害賠償）

中津地内の駐車場に設置されていた消火栓ホース格納箱が強風により倒れ、駐車中の相手方車両右側後部バンパーに損害を与えたものです。

損害賠償額
13万6千724円

繰越明許費の繰り越し

◎繰越明許費繰越計算書の報告

国の補正予算を活用するため、平成24年3月定例会で可決した「平成23年度一般会計補正予算」に設定した繰越明許費の全額を平成24年度に繰り越したものです。

・子ども手当システム改善事業負担金 300万円

・消防救急デジタル無線共通波整備事業負担金 1千860万1千円

・消防団用デジタルトラシーバ購入経費

今回の定例会での陳情審査結果

件名	結論	陳情者	所管委員会
義務教育費国庫負担制度存続、教職員定数改善計画の早期実施を求める意見書提出に関する陳情	趣旨了承 （賛成多数）	神奈川県相模原市中央区富士見6丁目6番13号 湘北教職員組合 執行委員長 鹿島 哲夫	教育民生常任委員会

・菅原小学校校舎・屋内運動場耐震補強事業費
254万8千円
8千80万円

会派 議決一覧表

各会派賛否 ○…賛成、●…反対、除…除斥

議案番号	議案の件名	愛政 (3人) 小倉議員 鳥羽議員 熊坂弘久議員	あいかわ (3人) 馬場議員 鈴木議員 渡辺議員	あすか (2人) 山中議員 小島議員	共産 (2人) 井上議員 小林議員	公明 (2人) 井出議員 佐藤りえ議員	支えあう街 ・みんなの会 (2人) 木下議員 熊坂崇徳議員	佐藤茂議員	玉利議員	議決結果
町長提出 第26号	愛川町印鑑条例等の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第27号	工事請負契約の締結について (平成24年度(仮称)新保健センター建設工事(建築))	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第28号	工事請負契約の締結について (平成24年度(仮称)新保健センター建設工事(電気))	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第29号	工事請負契約の締結について (平成24年度(仮称)新保健センター建設工事(機械))	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第30号	工事請負契約の締結について (平成23年度菅原小学校校舎・屋内運動場耐震補強工事(建築))	○	○	○	○	○	除○	○	○	可決
町長提出 第31号	財産の取得について (ハイブリッド塵芥収集車購入)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
陳情 第1号	義務教育費国庫負担制度存続、教職員定数改善計画の早期実施を求める意見書提出に関する陳情	○	○	●	●	●	○	○	●	趣旨了承

※陳情第1号は、委員長報告に対する賛否です。

※「除斥」とは、事件議案等に直接の利害関係がある議員は、地方自治法第117条の規定により議事に参与できないことです。

平成23年度 政務調査費収支報告

政務調査費は、地方自治法や町議会政務調査費の交付に関する条例の規定に基づき、議員の調査研究に必要な経費の一部として、各会派又は会派に所属しない議員に対し交付されるものです。

交付額は、議員1人あたり月額1万円です。

各会派又は会派に所属しない議員から提出された平成23年度分の政務調査費交付金の収支報告は、次のとおりです。

(単位：円)

会派名 (所属議員数)	あいかわ クラブ 3人 (6人)	愛政クラブ 3人 (4人)	あすか 2人 (2人)	共産党 2人 (2人)	民主みらい 0人 (2人)	公明党 2人 (2人)	支えあう街・ みんなの会 2人 (0人)	無所属 2人 (0人)
交付額	570,000	480,000	240,000	240,000	140,000	240,000	100,000	80,000
支出額	578,346	449,315	169,764	259,902	168,117	186,814	123,143	58,837
残額 (返還額)	0	30,685	70,236	0	0	53,186	0	30,000

※平成23年10月に執行された「愛川町議会議員選挙」による改選で、会派の所属議員数が一部変更となっているので、所属議員数は平成24年3月31日現在の人数を記載しています。()は改選前的人数です。

町民との 意見交換会を実施

町議会では、平成23年7月に施行した「愛川町議会基本条例」に掲げる「町民に開かれた議会」の実現に向け、次のおり町民との意見交換会を実施しましたので、その内容を報告します。

③5月20日(日)
中津公民館 28人参加
開催時間は、すべて午後1時30分～午後3時

■実施内容

①議会報告

・議会基本条例の報告及び質疑応答

■開催実績

①5月12日(土)

半原公民館 17人参加

②5月13日(日)

町文化会館 19人参加

②意見交換

・総務建設常任委員会審査報告及び質疑応答
・教育民生常任委員会審査報告及び質疑応答



質問に答える議員 (中津公民館)



質問する参加者 (半原公民館)

◎愛川町議会基本条例

町議会や議員活動の活性化と充実、また、活力あるまちづくりや町民福祉の向上に資することを目的とした議会運営の最高規範となる条例です。

内容は、町民全体の代表者としての議員の使命や言論の府である議会での自由討議による合意形成、意見交換会の実施を規定するとともに、陳情等を住民からの政策提案として位置付けるなど、「広く町民の声を聴く議会」「町民とともに歩む議会」「町民参加を基本とする開かれた議会」を目指し、制定したものです。

平成24年度 愛川町議会 意見交換会報告書

【5月12日(土)会場：半原公民館 参加者数：17人】

No.	意見・要望要旨	当日の回答要旨
1	議会での質問は、もっと内容のあるものにして欲しい。	要望として受け止めます。
2	議会での質問は、しっかりと準備をして臨んで欲しい。	要望として受け止めます。
3	スポーツ施設利用料値上げについてですが、厚木市の施設を我々が借りると2倍になるのか。	3市町村以外の方が2倍であり、愛川町民は、いままでどおりです。
4	町内スポーツ施設の利用が町民優先となるようにして欲しい。	引き続き町に要望します。
5	新保健センターにエレベーターはついているのか。	エレベーターの設置は予定されています。
6	安全な通学路ということに関して議員にも調査確認して欲しい。	議会での一般質問で要望等しています。
7	もっと身近なことについて話す機会を定期的に年に何度か設けて欲しい。	今回のような機会を多くしていきたいと考えています。
8	一般質問はフリートークでやって欲しい。	通告以外のやりとりはフリートークとなっています。
9	河原でのバーベキュー客のゴミの放置に困っている。ゴミの放置と10月からの細分別に対し議会としての提言も考えて欲しい。	「みんなで守る環境美化のまち条例」を今年の4月から施行していますので、これに基づいてマナーアップを呼び掛けていくわけですが、議会としても積極的に提言していきます。
10	体育協会として多くの課題があり、教育委員会に要望書をあげているが、議会としても取り組んで欲しい。	議論していきたいと考えます。
11	野外センター入口の両向橋から細野橋のところまで、ガードレールがひとつもない。	安全確保の要望をしていきます。
12	町長事務部局に防災関係部署が設置されるよう、議員16名一致団結して取り組んで欲しい。	要望として受け止めます。

【5月13日(日)会場：町文化会館 参加者数：19人】

No.	意見・要望要旨	当日の回答要旨
1	この町の未来のために、議会でお互いに自由討議をして欲しい。	自由討議は委員会の席上で行っています。議場の中については、今後議論していきます。
2	農業委員会に農業の復活や特産品についての提案を議会からして欲しい。	町側には一般質問等で行っていますが、農業委員会には申し上げていません。只今のご指摘を重く受け止めます。
3	今年度予算で角田大橋から国道412号線に抜ける道路の調査費として予算が組まれているが、そのルートを教えて欲しい。	調査費は計上されていますが、そのルートも含めて調査を行うということでご理解願います。
4	町美化アダプト制度の名称を日本語で分かりやすくお願いしたい。	全国の各自治体で使っていますが、わかりやすい説明もしていく必要があると認識しています。
5	滞納整理について町はどのような徴税方法で努力しているのか。	滞納整理のための指導員や取り立て訴訟・コンビニ収納といった取り組みをしています。
6	中津小学校の校舎は耐震構造となっているのか。	中津小学校の耐震補強工事は、終了しています。
7	新保健センター工事の入札業者は町内業者を優先にして欲しい。	町としては、町内の業者が仕事をとれるような対応をいただいています。
8	スポーツ施設使用料値上げは、すべての施設か。	値上げはテニスコートのみです。
9	中津川の有効活用について議員からも盛り上げて欲しい。	今後とも、これまで以上に踏み込んだ有効活用の手立てを検討していきます。
10	議会のホームページに今日の意見交換会のことが載っていない。また、議会だよりの表紙の写真の募集はどうなったのか。	問い合わせは、議会事務局のメールを使っただきたい。また、議会だよりの表紙の写真については、現在1点の応募もありません。是非、ご応募をお願いします。
11	自治会加入促進策について町でも良い方法を考えるべきではないか。	なかなか決め手はありませんが、議会として、関係各所に働きかけをしていきます。
12	今回の意見交換会は今後も続けるのか。	意見交換会は今後も年1回以上は続けます。
13	「人・農地プラン」を町として作成する予定は。	今後、町として取り組む予定となっています。

【5月20日(日)会場：中津公民館 参加者数：28人】

No.	意見・要望要旨	当日の回答要旨
1	町の税収に対する支出のバランスが悪い。収支の問題はないのか。	収支の状況は健全財政を維持しています。
2	交付金はあてにならない。町の予算は計画的にお願いしたい。	議会としても、厳しく審議していきます。
3	新保健センターの工事費は、予防医療の効果に見合うものか。	新保健センター完成後、しっかりと検証していきます。
4	国保税未納の方の被保険者証発行はストップすべきではないか。	命にかかわる問題ですから発行しないという訳にはいきませんので、短期証というものを発行して対応しています。
5	税金は10年間で時効と聞いていますが本当でしょうか。	税金は5年で時効となりますが、途中で請求すれば、時効の中断となるので、消失はしません。
6	河原に集客力のある企画をして欲しい。	要望として受け止めます。
7	電力の自由化についての議員の考えは。	PPSの関係ですが、議会としても提起しています。今後、町では、コスト面も含めて検討されるだろうと思います。
8	指定管理者制度もあまり活用されていない状況でアダプト制度がスタートできるのか。	アダプト制度と指定管理者制度は基本的に違う制度です。
9	レディスプラザ2階の和室に座椅子が欲しい。	要望として受け止めます。
10	通学路における安全対策をしっかりとって欲しい。	定例議会でも多くの議員が取り上げています。また、更に保護者の方から、多くのご意見を聞く場を検討します。
11	難病患者への対策を強化して欲しい。	しっかりと議論して対応します。
12	介護タクシーについて改善して欲しい。	要望として受け止めます。
13	障害者の就労について考えて欲しい。	要望として受け止めます。
14	今回の意見交換会後の議会の対応は。	意見交換会終了後、実施報告書を議長に提出し、その報告書をホームページに公開します。その後、委員会が審査すべきものは審査して、町への要望や議会としての対応等を決めていきます。
15	メガソーラの反射光の影響と日影部分でのヤマビルは大丈夫か。	先般の地元説明会でも回答がありましたが、そのようなことにはならないと聞いています。

※この報告書は、発言の一部を掲載しています。詳細は、町議会のホームページをご覧ください。

工事請負契約

(仮称) 新保健センター建設工事 可決

現在の保健センターは昭和51年に竣工して以来35年が経過しており、施設の老朽化や多様化する保健ニーズに対応するため、町では平成17年度に建て替えに係る構想に着

手し、求められる保健機能や庁舎周辺整備を踏まえ、本定例会に(仮称)新保健センター建設工事請負契約の締結が上程され、全会一致で可決しました。本定例会での(仮称)新保健センター建設工事に係る質疑の内容を紹介いたします。

耐震性

問 鉄筋コンクリート造3階建てだが、鉄骨造での検討はしたのか。また地盤検査の結果はどうか。

答 鉄骨造については、材質が均質で比較的粘り強いという特徴があり、大空間を構成する建築物に適した構造です。一方熱が伝わりやすいことや結露による錆びの発生など、耐火性、耐久性の面で鉄筋コンクリート造に比べると乏しいところがあります。また、鉄骨造は鉄筋コンクリート造に比べ、揺れや振動が伝わりやすいこと、さらには地震時において建物の仕上げ材等が損傷を受けることが懸念されるので、耐火性や耐久性等の面で安定している鉄筋コンクリート造としたものです。地盤については、平成23年度の実施設設計時に地質調査を行い、地表面から概ね12メートル掘り下げたところに玉石混じり

の固い砂礫層があり、これを建築の支持地盤とする計画です。

階1箇所の非常用コンセントを賄うことができるものです。

災害時の対策

問 自家発電設備の能力はどの程度か。

答 災害時における対策として、傷病者の一時避難所としての利用や医薬品備蓄などの機能も持ち合わせた施設として活用を計画しており、自家発電設備を設置します。この能力ですが、近隣市における同規模の施設に設置されている自家発電設備の能力、24キロボルトアンペアから30キロボルトアンペアと同程度としており、災害時に電力が必要とされる各階の照明の3分の1程度と各

節電対策

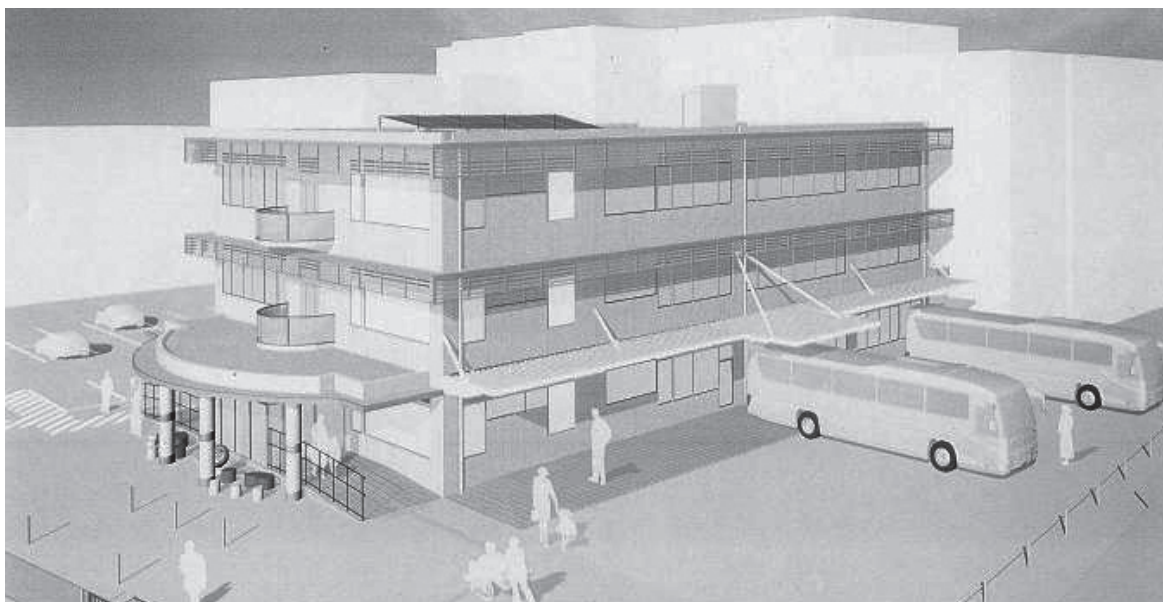
問 節電に配慮された設備の導入は。

答 節電対策としては、照明器具の大部分を省エネ型蛍光灯とするともに、トイレや屋外に設置する照明器具はLED照明とし、節電に努めているものです。

防災上の位置づけ

問 医療対応の受け入れ施設として防災上の位置づけをしていく必要があると思うが、明確にされているのか。

答 地域防災計画の中では、現在の保健センターの特別な位置付けはされていませんが、耐震性に優れ、様々な機能がある新保健センターの建設を受け、地域防災計画への位置付けに向けて検討していきたいと考えています。



(仮称)新保健センター完成予想図



一般質問

町長 不育症に係る公的支援を実施することについては、国の動向や県内で実施している3つの市の情報を収集して、今後にも検討してまいります。

国の動向等の情報収集し、今後検討

問 不育症は治療を行うことで、80%近くの方が出産に結びつく確率があります。治療には経済的負担が多く出産をあきらめてしまう方もおられます。治療費への町の助成を行っていただきたいが、考えを伺います。

不育症治療費町の助成を

井上 博明議員



町長 県の回答では、再生可能エネルギーの普及啓発設備や学習設備、ツツジの植栽、散策路、シンボリックな施設の設置など、企画提案に基づき検討しますとのことですが、今後、プロポーザル審査会等の機会を通じ、できる限り地元要望が反映されるよう努めていきます。他の質問事項①学校教育について②防災対策について

できる限り反映に努める

問 愛川メガソーラー事業で、地元要望を19項目にまとめ、町長を介して県企業庁に要請しているところですが、3月に県企業庁から要望に対する回答書が出されたが、さらなる地元要望の反映への取り組みを伺います。

「メガソーラー事業」地元要望の反映を

町長 首都圏の広域連絡道路であることから、単独での開催は困難と考えていますが、さがみ縦貫道路の沿線自治体で構成している県央相模川サミットなどの場で、私から開通記念イベントの実施について提案をしたいと考えています。

関係機関へ開催を提案

問 開通に合わせた記念イベントを行う考えがあるか。また、あるとすればどのような内容か伺います。

「さがみ縦貫道路」開通記念イベント実施の考えは

小島 総一郎議員



国道412号線防犯灯設置箇所

問 国道412号線は道路照明灯が一部にしかなく非常に暗いが、半原台地部分全線で道路照明灯を整備して歩行者を見えやすくする対策はとれないか伺います。

防犯灯2基設置道路管理者と協議

町長 本路線を維持管理している厚木土木事務所にて要請してきたところ、他の質問事項なし

「国道412号線」道路照明灯設置を

問 国道412号線は道路照明灯が一部にしかなく非常に暗いが、半原台地部分全線で道路照明灯を整備して歩行者を見えやすくする対策はとれないか伺います。

道路照明施設設置基準に基づき、直線部へは設置されないことから、増設する計画はないと伺っています。町としては、交通事故防止を図る観点から道路照明がない直線部に2基の防犯灯を設置しました。今後とも歩行者の安全対策が図られるよう継続して厚木警察署及び厚木土木事務所と協議してまいります。



災害時における医療救護体制は

渡辺 基議員

問

災害時の医療救護所として半原小と菅原小が指定されているがその詳細と設置・運営マニュアルの作成について伺います。

運営マニュアル 年度内目安に作成

町長 災害時における医療救護体制については、地域防災計画を基本として対策を進めています。また、救護所の設置、体制については、初動期における被災状況を勘案し、適時・適切な場所に医療救護所を設置するこ

ととしています。消防長 医療救護所の設置・運営マニュアルにつ

いては、年度内をひとつの目安として作成を予定しています。

通学路の安全対策

問

全国では、登校中の児童の列に車が突っ込む事故が多発しているが、本町における通学路の安全対策について伺います。

厚木警察署や 関係団体と連携

町長 通学

路の安全対策については、町の重要課題として位置付けて今後とも小学校周辺のグリーン舗装や交差点のカラー舗装、注意喚起のための看板設置な



北原地区水道みちの通学路

どの取り組みを計画的に進めます。

また、学校、警察、道路管理者等が連携して、通学路の安全点検や安全確保に努めているところです。

他の質問事項①中学校教育全般



「孤独死対策」 見守りネットワーク 強化を要望

井出 一己議員

問

各地で高齢者の所在不明者や孤独死が増えるなか、本町の民間事業者を取り込んだ見守りネットワーク強化についての考えを伺います。

整備は必要 郵便局と調整中

町長 本町では、地域の実情をよく知る郵便局と現在調整中です。

民生部長 神奈川県は、LPガス協会と5月に連携を開始しました。民間事業者等、広域で連携したほうが良いものは県にも働きかけていきます。



「桜台小沢線」 横断歩道等の安全対策を

問

循環バス停留所「二八倉」付近に、医療施設が新設されます。周辺の町道も拡張されており、人、車がさらに増えると予想されます。安全対策の強化と新たな横断歩道、信号機の増設を要望する声が大きくなっています。対応を伺います。

信号機等の設置 厚木警察署に要望

町長 交通事故発生状況や接続道路の利用状況、整備状況を踏まえ、安全対策を進めていきますが町では、以前から中津幼稚園西側に信号機の設置要望をしており、平成20年度には大塚児童館付近に設置がされた経緯があります。ご指摘の箇所への横断歩道と信号機の設置についても厚木警察署に要望してまいります。他の質問事項なし

教育長 町教育委員会で
は、かねてより学校保健
安全法に基づいて、学校
安全の推進に取り組んで
います。WHOの認証取
得は、教育現場の多忙化
に拍車をかけるので、当
面は他の重要課題に力を
注ぎたいと考えています。

現場の多忙化防止 他の重要課題に傾注

問 学校安全の推進の
ために、どのような
取り組みをしているのか。
また、世界保健機関（W
HO）の認証取得をしな
いのか伺います。

「学校安全の推進」 世界保健機関 認証取得の取り組み



熊坂 弘久議員

町長 近年、社会状況の
変化により消防団員数は
本町のみならず全国的に
減少傾向で大変憂慮され
ています。
消防団員の
確保につい
ては、団員
はもとより
議員、区長
地域の役員
等の協力を
得て全力で
勧誘に努力
しており、
町広報紙や
チラシの配
布等による
PR活動も

関係者の協力で 加入促進

問 消防団員の確保が
喫緊の課題であるが
加入促進上の問題点と対
策について伺います。

消防団員の確保

行っています。
その結果、本年4月現
在91.3%の充足率となっ
ています。若年層の減少
や地域社会への帰属意識
の低下等、課題が多いで
すが、入団し易い環境づ
くりや団員の福利厚生
の充実等により団員確保に
努めます。
他の質問事項①職員のレ
ベルアップと登用



平成24年度神奈川県消防操法大会
愛川町消防団代表

町長 厚木警察署管内は
信号機の設置箇所が県内
で最も多く、信号機の設
置は、新設道路や既存道
路の改良、また、交通量
が多く危険な箇所が優先
されることから、要望箇
所全ての設置は、困難と
のことです。

危険箇所が優先 設置は困難

問 4件の死亡事故や
人身事故が多発した
国道・町道交差点に16年
前から信号機の設置要望
をしているが、進捗状況
を伺います。

マス釣場入口交差点 信号機設置望む

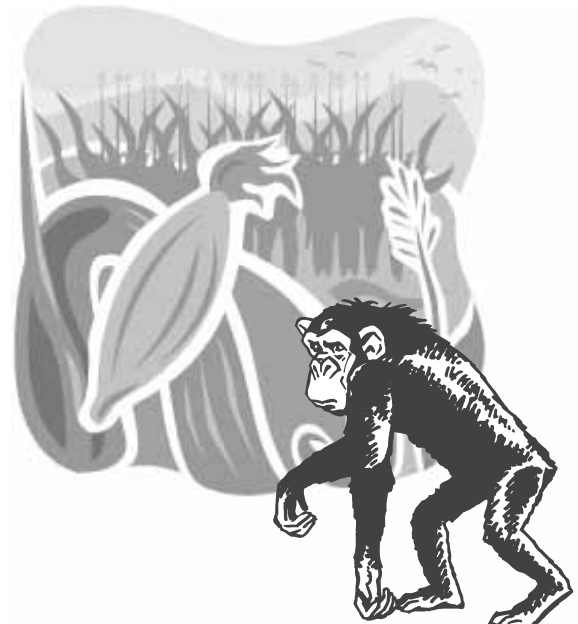


小倉 英嗣議員

捕獲枠50頭に拡大 1頭に発信機予定

問 有害鳥獣の中でも
県が保護管理してい
るシカ・サルの被害は深
刻で、遊休農地拡大につ
ながる深刻な問題となっ
ています。平成24年度の
シカ捕獲枠と分派したサ
ルの発信機取り付け状況
を伺います。

「有害鳥獣」 シカ捕獲枠とサル発信機



町長 平成24年度のシカ
の捕獲枠は、前年より15
頭増の50頭です。川弟群
から分派した30頭のサル
には、1頭に発信機を取
り付ける予定です。
他の質問事項①防災拠点
を含む公共施設の再生可
能エネルギー対策②夏場
に向けての電力対策



通行しやすい 道路づくり

木下 眞樹子議員

問

車いすやシニアカー、歩行者にとって通行しやすい道路づくりについて伺います。

歩行者の多い箇所 優先的に整備

町長 歩道の整備については、公共施設の周辺や通学路、市街地のバス路線など、歩行者が多い箇所を優先的に整備を進めています。また、歩道のバリアフリー化として本年度は、幣山下平線及び1号公園と2号公園を結ぶ路線の整備を引き続き実施します。



ノルディックウォーキング

「ノルディックウォーキング」 健康維持対策の推奨

問

町民の方々、特に中高年の方に元気で暮らしていただくために易しく出来て健康に良いノルディックウォーキングを奨め広めてほしいが考えを伺います。

幅広い世代に人気 広報啓発に努める

町長 近年の健康志向の高まりにより、身近で気軽に出来るウォーキングやジョギングなどを楽しむ中高年の方が増えてい

ます。ノルディックウォーキングは、季節を問わず誰でも簡単に始められ、生活習慣病の予防に役立つことから、幅広い世代に人気が広まっています。「町民みなスポーツの町宣言」のもと、子供からお年寄りまで気軽に楽しめ、体験できるよう広報・啓発活動に努めてまいります。

他の質問事項①旧庁舎の部分的改修②愛川町の観光③町職員の幹部に女性を登用することについて

再生エネルギー 更なる取り組み

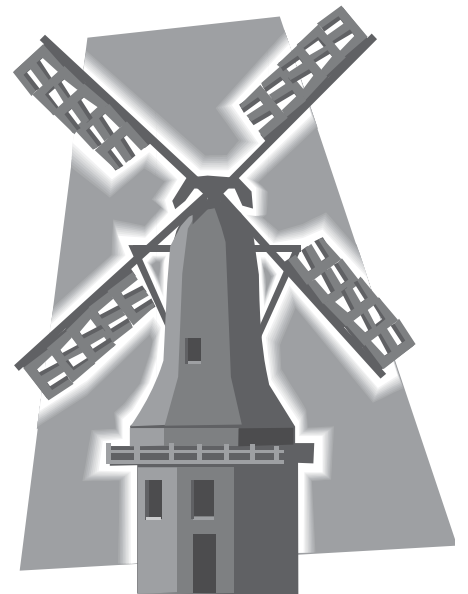
山中 正樹議員

問

7月導入の固定買取制度では、業界要望に沿う高めの価格設定になりました。再生エネルギーの更なる取り組みを伺います。

調査研究が必要 推進に取り組む

町長 太陽光発電以外は技術開発や調査研究が必要で、小水力は、県が農用水路で実証実験を計画しているの、動向を注視します。再生可能エネルギーの導入は喫緊の課題であり、さらに推進したいと考えています。



新規就農者に対する支援

問

農業従事者が減少し、新たな担い手の確保が課題となつてます。町では、青年就農給付金は「人・農地プラン」での位置づけが必要とし、県の情報を見直し、国の、県の情報を注視することです。状況の進展と対応、アンケートについて伺います。

農家との話し合い 今年度中に目途

町長 産業としての持続性を回復し、農業再生を

図ることが急務です。今後「人・農地プラン」の策定に向けて、農家や関係団体へアンケート調査を実施するほか、話し合いや検討会を行います。

農政課長 アンケートの実施は、6月末から7月初めを予定しています。

環境経済部長 期間が読めないのが話し合いです。最終的には町が主体で企画立案しますが、希望としては今年度中に目途をつけたいと思います。

他の質問事項なし

町長 分別区分を見直したことで収集日程も変更になりますので、周知徹底が重要と考えています。既に説明会を開いていますが、6、7月には各行政区でも説明会を開催し、分かりやすい分別ガイドを配布します。

収集内容の変更 説明会の開催

問 来年度からのごみ処理の広域化にあわせて10月から分別の仕方が変わります。課題をどう認識しているか伺います。

ごみ処理の広域化 新たな分別の課題



玉利 優議員

問 小学校の英語教育その課題について伺います。

小学校英語教育の課題

中学校への連携 条件整備を図る

教育長 小学校の外国語活動は、技能の定着を第一の目的としています。中学校の外国語とは内容が異なるため、小学校の学習を中学校の外国語にどうつなげるかが重要です。特に、入門期の指導では、小学校での学

習内容を踏まえ、音声や文字の指導で配慮することが必要となります。また、現場が受け止めている課題として、文部科学省からの教材の有効活用や英語指導助手以外の指導の工夫、担任の意識や年間計画の作成などがあります。こうしたことから、小中学校指導研究会などで連携を深めるとともに、小学校の外国語活動の条件整備を図って

きたいと考えています。他の質問事項なし



ごみを分別しましょう

町長 幹線道路の沿道集落などは、市街化も必要と考えますが、国、県では人口減少の中、市街化区域への編入は原則認めない方向です。土地利用上の制限が多く、難しい問題ではありますが、今後も研究してまいります。

土地利用上の制限 問題を今後も研究

問 高峰小の今年度の入学者数は27人であり、市街化調整区域においては少子化が顕著に表れていると思うが、町の考え方を伺います。

高峰小入学者減少 調整区域の考え



佐藤 茂議員

中津川、今後の有効活用



清流中津川（愛川橋下流）

問 議会意見交換会で「中津川の現状や今後の活用をどのように考えているのか」との意見がありました。基本的な考え方と協働事業の考えがあるか伺います。

町長 町では、自然環境の保全や河川空間の有効活用を図るため、中津川リバーリフレッシュ構想

住民提案型協働事業 有効活用に努める

また、県を含め、町と自治会、住民活動団体などと協働し、今年度に制度を構築する住民提案型協働事業などにより、実効性のある事業提案がされることを期待しているところであります。他の質問事項なし

を策定しておりますが、河川管理者である県の河川整備計画策定とともに協働を進め、有効活用が図られるよう努めたいと考えています。



高額な不育症治療 町長の所見

佐藤 りえ議員

問

不育症は認知度が低く、保険診療適用外で高額な検査費用と治療費を必要としますが、町長の所見を伺います。

保険診療の必要性 周知・啓発に努める

町長 不育症患者の経済的負担が大きいことから、不育症治療を保険診療として国に認めていただくことの必要性は認識しているところです。

また、不育症に対する理解を深めていただくよう周知・啓発に努めていきたいと考えております。

ピロリ菌検査の助成

問

胃がんにより亡くなる方は年間5万人で最大危険因子がピロリ菌と言われていますが、除菌により発がんの確率を3分の1に低下させることができますと言われています。胃がんによる死亡率低下、医療費抑制などのために検査助成を取り入れる考えを伺います。

国の動向踏まえ 今後の研究課題

町長 厚生労働省がん研究班の調査によりますと死亡率減少効果の有無を判断する証拠が不十分であると考え、日本消化器がん検査学会では有効性の評価も含めて検討中とのことでありまして。

ピロリ菌検査に係る公費助成につきましては、国の動向や今後の研究成果なども踏まえまして研究課題とさせていただきます。他の質問事項なし



「子ども・子育て新システム」 全国保育団体は反対 町長の考えは

小林 敬子議員

問

子ども・子育て新システムについて、全国の保育団体は反対ですが、町長の認識を伺います。

現行の認可基準適用 大きな問題ない

町長 町立保育園の総合子ども園への移行に際し現行の保育所認可基準が適用される予定であることや子育て支援センター事業も実績があるので、大きな問題は生じないと考えますが、国の動きに不透明な部分があるので情報の把握に努めます。



「臭気対策」

これまでの取り組み

問

家畜ふん尿処理に関する指導要綱に沿って指導していると思いますが、これまでの取り組みについて伺います。

補助金交付 各種対策で減少

町長 畜産経営によって生じる臭気などを軽減するため、微生物消臭剤などを購入した畜産業者に補助金を交付しています。また、県の関係機関と連携を取って、臭気検査

の実施、県畜産技術センターでの臭気防止に関する技術開発について情報収集に努め、指導にあたっている。従前よりも臭気に対する苦情が減少するなど、一定の効果が表れていると認識しています。しかしながら、季節や天候などにより臭気が感じられるので、引き続き対策を講じていきたいと考えています。他の質問事項①道路や歩道にはみ出た垣根について

町長 投票率の向上や有権者に対する選挙啓発、候補者情報を伝える機会として、ホームページを活用することは有効な方策の一つです。近隣自治体の動向を踏まえながらセキュリティ対策などの技術的な課題について研究してまいります。

有効な方策の一つ 課題について研究



中津川河川敷のバーベキュー客

問 本町でも町長選挙町議会議員選挙の選挙公報を町ホームページに掲載する考えはあるのか伺います。

選挙公報の掲載 町ホームページで



熊坂 崇徳議員

河川遊客の放置ごみ処理

問 愛川町みんなで守る環境美化のまち条例が施行され、バーベキュー客の調理済みの投棄・放置に対する町の取り組みについて伺います。

河川清掃の委託 定期的な巡回指導

町長 町では様々な取り組みをしており、主なものでは、区長会との共同

による「ごみゼロクリーンキャンペーン」や河川遊客の多い5月のゴールデンウィーク及び8月の夏休み期間中に河川美化広報を実施しているほか、シルバー人材センターへの河川清掃委託や定期的な巡回パトロールを実施しているところで

写真募集



愛川町議会では、「あいかわ議会だより」の表紙写真を募集しています。町内の風景・風物など季節の写真、子どもが遊ぶ姿や元気な赤ちゃんの写真など、あなたの写真で表紙を飾りませんか。

- 応募資格 町内在住または在勤の方
- 作品規格 撮影者自身に著作権のある未発表のオリジナル作品で、縦・横どちらでも結構です。データの場合は、500万画素以上でjpeg形式、プリントの場合は、2Lサイズ以上
- 応募方法 撮影者の住所、氏名、電話番号、撮影場所、撮影年月日、作品の名前、その説明を添えて、データの場合は電子メールで、プリント写真の場合は郵送でお送りください。

愛川町議会では、「あいかわ議会だより」の表紙写真を募集しています。町内の風景・風物など季節の写真、子どもが遊ぶ姿や元気な赤ちゃんの写真など、あなたの写真で表紙を飾りませんか。

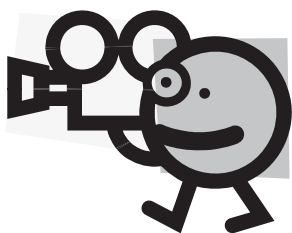
議会審議状況を ライブ・録画中継

町議会では、町民参加を基本とする開かれた議会を実現するため、インターネットによる議会本会議のライブ中継、録画中継を行っています。

視聴にあたっては、「愛川町議会ホームページ」内の「愛川町議会インターネット中継」の項目をクリックして進んでください。

なお、録画中継の視聴可能期間は、ライブ中継終了後、概ね3日後から約3年間となります。

【ホームページアドレス】
<http://www.town.aikawaakanagawa.jp/assembly/index.html>



町議会では、町民参加を基本とする開かれた議会を実現するため、インターネットによる議会本会議のライブ中継、録画中継を行っています。

町民の声

「町の自然から」



星谷 佳生 さん

(半原在住)

山に関するあるブックレットに「丹沢山塊は500万年前フィリピン海プレートに乗って北上してきた島が本州に付着し、さらに200万年前の伊豆半島の付着により、大地の活発な造山運動や複雑な褶曲運動を経て、この愛川の高峰仏果山や高取山等の小山脈、中津川、相模川などの河川が形成された」と記述されていました。私は、太古から

なるこの大地の山と川のある自然豊かな半原に住んでいます。退職後、第二の人生への私なりの抱負を抱き生活しています。一般的には、足腰等の酷使による障害の生じやすい年齢ですが、今はすこぶる健康に生活しています。この恵まれた自然の中を走り回っていたせいで思っています。この素晴らしい自然に気づいていない人、体験していない

人、身近な半原にある愛川町共有財産の仏果山高取山などにもっとアクセスしたらどうでしょうか。山頂や林道からの眺望は東京スカイツリーと高層ビル群、横浜、湘南方面背を返すと丹沢山系、宮ヶ瀬湖と大パノラマが広がります。是非、身近な大自然に触れ、価値観を共有することで、より良い愛川町の交流ができるのではと思っています。

編集後記

今回初めて応募いただいた写真を表紙に載せることができた。何か新鮮な息吹を感じていただけたのではないだろうか。今後もすばらしい作品をご応募ください。

また、5月に3箇所で開催した意見交換会の報告書を掲載しました。議会を身近に感じていただくことや街づくりに向けての住民皆さんの意向を伺うことで、交流が図られたと思います。少しずつですが、変革する議会にご注目を。

議会だより編集委員会

委員長 小林 敬子

副委員長 渡辺 基

委員 玉利 優

委員 佐藤 りえ

委員 熊坂 崇徳

委員 佐藤 茂

委員 馬場 司

委員 鳥羽 清

次回定例会

次回、9月定例会は下表のとおりです。本会議はいずれも午前9時から開会します。また、本定例会の運営を協議する議会運営委員会は、8月24日(金)に開催予定です。日程が変更になる場合もありますので、詳細は議会事務局にお問い合わせください。町ホームページでもご覧になれます。

平成24年 第3回定例会日程 (予定)

月	日	曜	会 議 名
9	3	月	本会議 (提出議案の説明)
	4	火	本会議 (一般質問)
	5	水	本会議 (一般質問)
	10	月	本会議 (個人総括質疑)
	12	水	本会議 (会派代表質疑)
	14	金	総務建設常任委員会
	18	火	教育民生常任委員会
	20	木	総務建設常任委員会
	21	金	教育民生常任委員会
	26	水	本会議 (委員長報告・討論・採決)
27	木	予備日	

ご覧ください 会議録

議会だよりは、紙面の都合により、発言の一部を掲載しています。詳しくは、下記の町公共施設に備え付けてある「会議録」をご覧ください。なお、6月定例会の会議録は、9月中には備え付けができる予定です。

また、町議会のホームページで平成11年以降の会議録がご覧になれます。

会議録設置施設

- 役場町政情報コーナー
- 半原出張所
- 中津出張所
- 福祉センター
- 文化会館図書館
- 農村環境改善センター
- 半原公民館
- 中津公民館

議会だよりは、録音ボランティアグループ「かえでの会」のご協力により、視覚障害者用に音声テープ化されています。ご希望の方は、社会福祉協議会にご連絡ください。(内線3792)